

IV. 院内事故・転倒

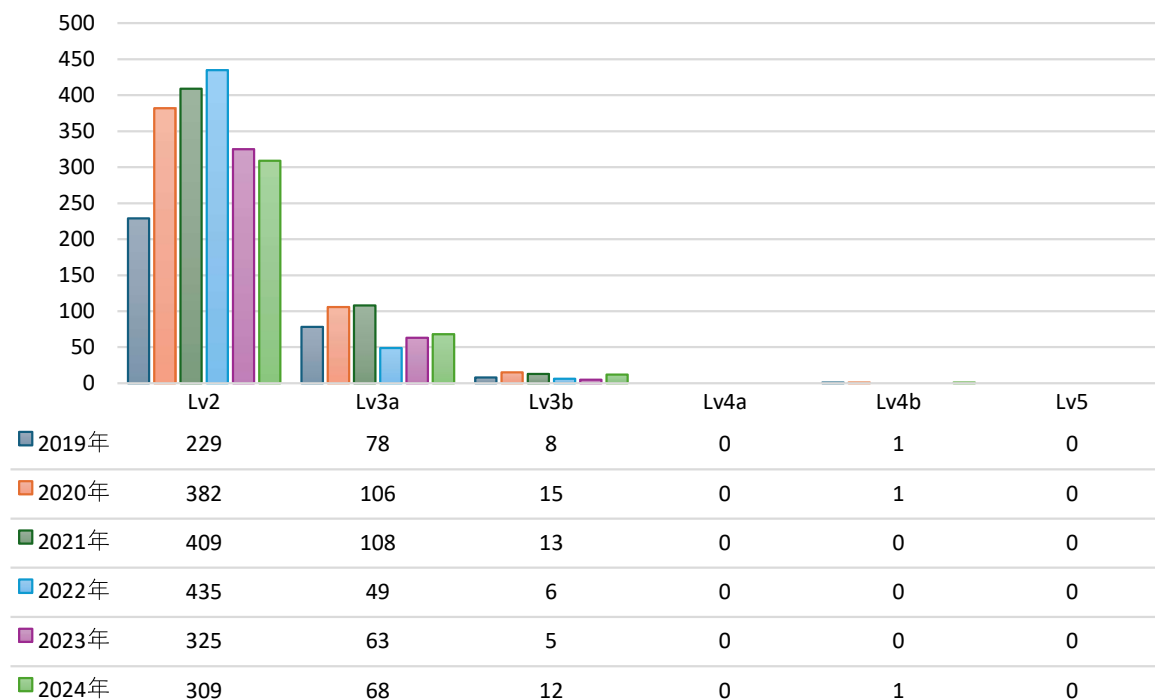
※インシデント、アクシデントの報告は患者様に影響のない事象であっても、その事象を記録し、原因を分析し、再発防止策を講じるために行っています。目的は、医療安全の確保と質の向上に貢献することです。

1. インシデント・アクシデント数

インシデント	レベル 0	エラーや医薬品、医療用具の不具合があったが、患者には実施されなかった。
	レベル 1	患者への実害はなかった。
	レベル 2	患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認の検査などの必要性は生じた。
	レベル 3 a	簡単な処置や治療を要した（消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など）
アクシデント	レベル 3 b	濃厚な処置や治療を要した（バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など）。
	レベル 4 a	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない。
	レベル 4 b	永続的な後遺症がのこり、有意な機能障害や美容上の問題を伴う。
	レベル 5	死亡。

※レベル 2 以上

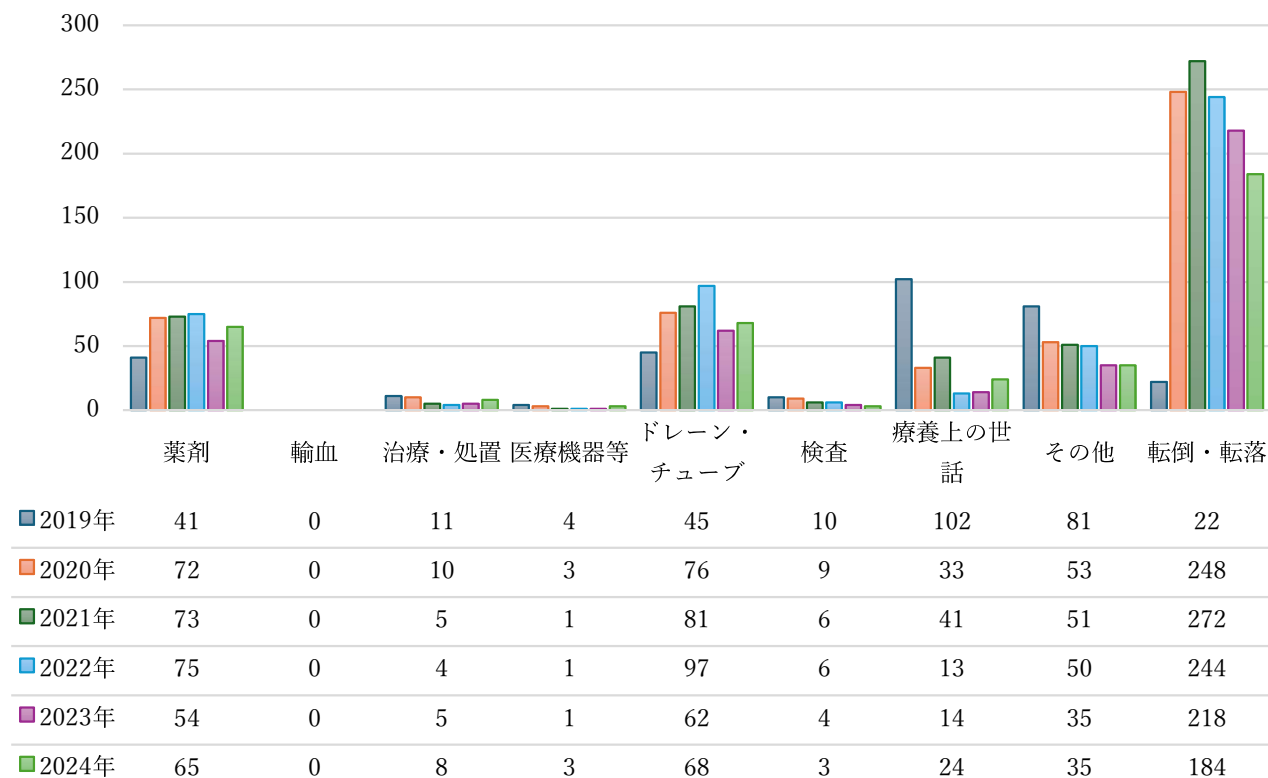
インシデント・アクシデント数



医療安全管理体制を整え、また、未然の予防、課題分析、改善策を、医療安全管理室を中心に院内全体で協議し、医療安全文化醸成に努めております。

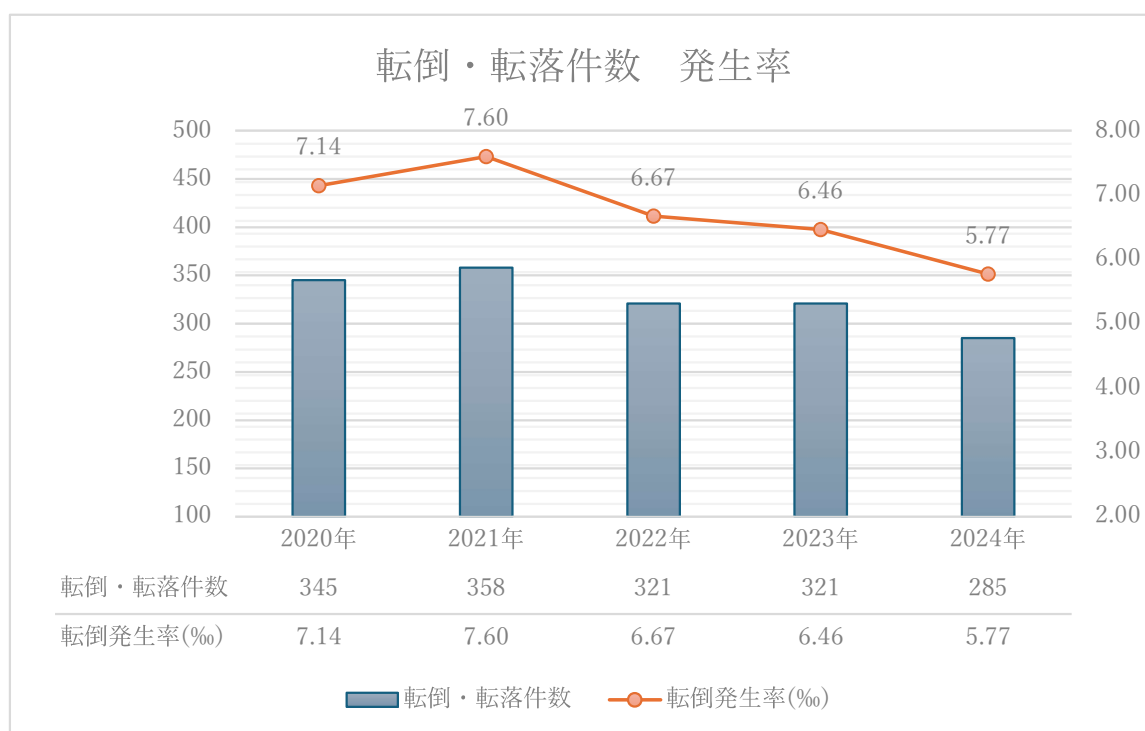
2. 概要別インシデント・アクシデント数

概要別インシデント・アクシデント数



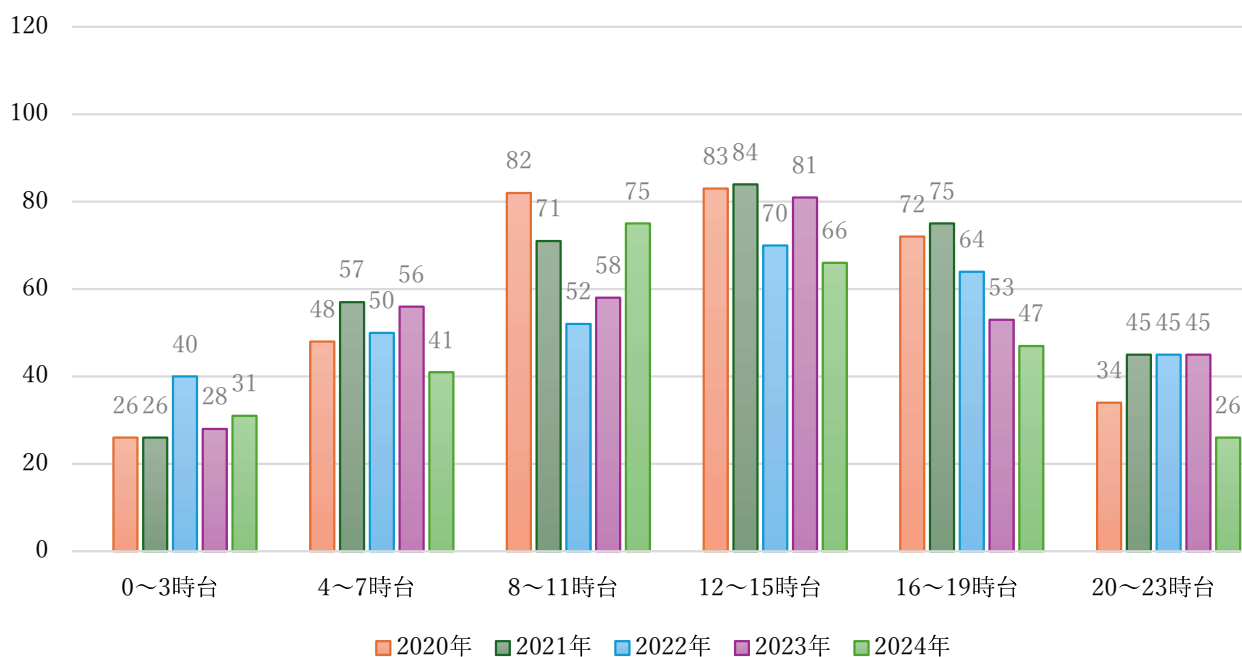
※レベル 2 以上

3. 転倒・転落件数および発生率



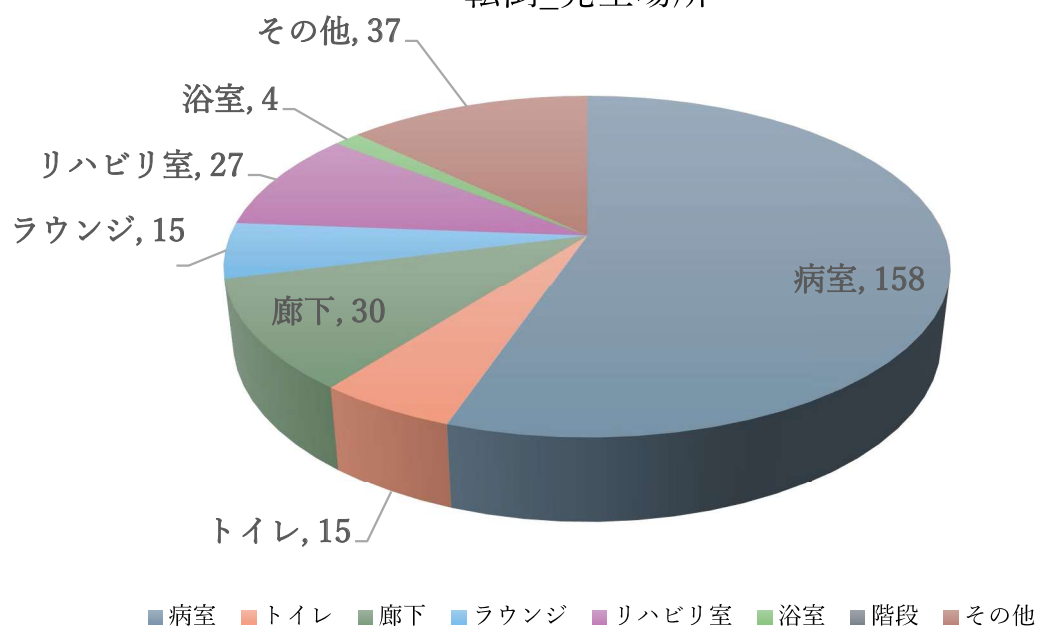
4. 転倒_発生時間

転倒_発生時間別件数



5. 転倒_発生場所

転倒_発生場所



転倒・転落に対し、ワーキンググループを立ち上げ、安全確保への取り組みに努めております。
また、カンファレンスでの情報共有やディスカッションにより、多職種が協働で患者様の能力に応じた支援を提供し入院生活を安全にお過ごしいただけるよう努めております。